

若浦介	塩満来者	滷乎無美	葦邊乎指天	多頭鳴渡	
若の浦に	潮満ち来れば	潟を無み	葦辺を指して	田鶴鳴き渡る	万葉集
わかのうらに	しほみちくれば	かたをなみ	あしへをさして	だづなきわたる	卷六 919
若の浦に	潮が満ちてくると	潟が無くなり	葦の岸辺を指して	鶴が鳴き渡っていく	山部赤人